

# いせ



第72号

令和5年9月1日号

発行／伊勢市議会  
編集／議会のあり方調査特別委員会  
広報広聴検討分科会

## 市議会だより

題字 小俣小学校5年 坂井 茉央 さん



### 主な記事

- 6月定例会の概要 ..... 2ページ
- 市政を問う（一般質問） ..... 4～8ページ
- 政務活動費収支報告 ..... 10ページ
- 常任委員会行政視察報告 ..... 12ページ

### 「飛沫飛散防止用シートを撤去」

伊勢市議会ではこれまで、新型コロナウイルス感染症対策として議場に飛沫飛散防止用シートを設置していましたが、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、6月定例会からシートを撤去しました。

# 令和5年 6月定例会

## 原油価格・物価高騰等緊急対策や 災害復旧の増額補正予算などを可決

### 6月定例会の概要

令和5年6月市議会定例会は、6月19日から7月5日までの17日間の会期で開催しました。

今定例会では、令和5年度補正予算をはじめとする19議案が提出され、本会議、各常任委員会において慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決・承認・同意、発議2件を可決しました。

また、6月26日および27日の本会議では、8人の議員が一般質問を行いました。

6月定例会の議決結果は3ページ、一般質問の詳細は4～8ページをご覧ください。



本会議の様子(6月19日)

### 6月定例会日程

- 6月
  - 19日。本会議  
(議案の提案説明等)  
。全員協議会
  - 26日。議会運営委員会  
。本会議(委員会審査付託・一般質問等)  
。総務政策委員会
  - 27日。本会議(一般質問)
  - 29日。産業建設委員会
  - 30日。教育民生委員会
- 7月
  - 3日。総務政策委員会
  - 5日。議会運営委員会  
。本会議  
(議案採決等)  
。産業建設委員会  
。教育民生委員会  
。総務政策委員会

### 審議した主な議案の内容

#### 令和5年度補正予算

▽令和5年度伊勢市一般会計補正予算(第2号)

1億2500万円

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対する「低所得子育て世帯生活支援特別給付金」の支給に要する経費を計上したもので、児童一人当たり5万円を支給するもの。

▽令和5年度伊勢市一般会計補正予算(第3号)

4億9300万円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対する「物価高騰生活支援給付金」の支給に要する経費を計上したもので、住民税非課税世帯等に対し、一世帯当たり3万円を支給するもの。

▽令和5年度伊勢市一般会計補正予算(第4号)

4億4288万3千円

原油価格・物価高騰等緊急対策および、行政運営上早急に措置すべき諸経費を調整するもの。

▽令和5年度伊勢市一般会計補正予算(第5号)

1億4310万円

令和5年6月2日の大雨により被災した公共施設の災害復旧および、補修等に要する経費を計上するもの。

### その他

▽救助器具積載型水槽付消防ポンプ自動車の取得

8008万円

老朽化のため、新たに救助器具積載型水槽付消防ポンプ自動車1台を購入するもの。

主な装備として、水槽1500リットルをはじめ、救助事案に対応できる大型油圧救助器具等を備え付ける。



## ◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

今回審議した案件は、全て全会一致となりました。

**〔議案〕**

議案番号	案件名	議案番号	案件名
47	専決事項の承認を求めること（令和5年度伊勢市一般会計補正予算（第2号））	56	伊勢市手数料徴収条例の一部改正
48	専決事項の承認を求めること（令和5年度伊勢市一般会計補正予算（第3号））	57	伊勢市離宮の湯条例の一部改正
49	専決事項の承認を求めること（伊勢市市税条例の一部改正）	58	伊勢市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正
50	専決事項の承認を求めること（伊勢市都市計画税条例の一部改正）	59	校務用コンピュータ機器の取得
51	専決事項の承認を求めること（伊勢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正）	60	救助器具積載型水槽付消防ポンプ自動車の取得
52	令和5年度伊勢市一般会計補正予算（第4号）	61	高規格救急自動車の取得
53	伊勢市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正	62	市道の路線の廃止
54	伊勢市子ども・子育て会議条例等の一部改正	63	市道の路線の認定
55	伊勢市市税条例の一部改正	64	伊勢市監査委員の選任につき同意を求めること
		65	令和5年度伊勢市一般会計補正予算(第5号)

**〔発議〕**

3	伊勢市議会委員会条例の一部改正	4	伊勢市議会会議規則の一部改正
---	-----------------	---	----------------

※報告議案については、これまでは上程、市長からの説明、質疑、討論、採決という流れで採決まで行っていましたが、6月定例会から、上程、市長からの説明、質疑という流れに変更になりました。そのため、今回の議会だよりから、報告議案の採決結果は掲載されません。

### 「議会ツアー」を実施しています!

お申込みは  
こちら



「議会って何してるってこなん?」の声に応えるために、議員と議会事務局職員が議会の役割や仕組み等をわかりやすく説明する「議会ツアー」を実施しています。

令和5年度の参加状況（令和5年7月現在）

- ・ 四郷小学校
- ・ 中島小学校
- ・ 厚生小学校
- ・ 佐八小学校
- ・ 御園小学校
- ・ 修道小学校
- ・ 東大淀小学校
- ・ 有緝小学校
- ・ みなと小学校



議場での説明



○×クイズ

# 市政を問う

各議員の掲載記事欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み取るとその議員の動画が視聴できます。

## 8人の議員が質問

6月26日	吉岡 勝裕	4 ページ	6月27日	辻 孝記	6 ページ
	中村 功	5 ページ		三野 泰嗣	7 ページ
	川口 浩	5 ページ		楠木 宏彦	7 ページ
	野崎 隆太	6 ページ		吉井 詩子	8 ページ

**議案質疑** …予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

**一般質問** …市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること



よしおが かつひろ  
**吉岡 勝裕**

(勢風会)

### 台風第2号および線状降水帯における水害被害への対応は

動画はこちらから



一般質問

**答** 国・県・市等の河川流域のあらゆる関係者の協働で流域治水に取り組んでいきたい

**問** 市内多くの箇所、道路等の冠水が発生したが対策は。  
**答** 岡本雨量観測所では、24時間に降った累積雨量が420ミリ、1時間の最大雨量が76ミリを観測する大雨となった。冠水の主な要因は、側溝の排水能力を超えたことや、土砂や葉っぱ等が詰まって排水能力が発揮できなかったと考える。要因を究明して側溝改良等の対策を講じていきたい。

**問** 被害状況の把握ができていないところもあったが対策は。  
**答** 火災・救急・救助は119番に、それ以外の災害は、市役所の代表電話や危機管理課に連絡すると災害対策本部につながることを市民に周知し、情報収集に努めたい。また、スマートフォンを活用して被害状況を把握している自治体もあるので、積極的にデジタル技術も活用していきたい。

**問** 二見町松下地区の浸水対策は。  
**答** フラップゲートについて

では、県に改良の要請をした。排水ポンプ車の要請については、国と協議して対応していきたい。

チャットGPT等への対応について

**問** チャットGPT等の業務での利用が増えてきている。伊勢市の対応は。  
**答** 有効に活用することで、業務の効率が上がることが期待でき、市民サービス向上につながるものと考えている。

**問** 小中学校での対応は。  
**答** 文科科学省の指針に沿って、児童生徒に適切な指導をするよう、校長会等で指示していきたい。



浸水した内宮前バス停

※フラップゲート…出水時に、河川の水が側溝へ逆流することを防ぐ水門。

一般質問



なかむら いさお  
中村 功

(志誠会)

ごみの減量化について問う

動画はこちらから



答 生ごみ、食品ロス、紙類等の減量・資源化に取り組みたい

問 日本の1人1日当たりのごみ排出量890グラムに対して、伊勢市の排出量は。答 1077グラムで、県内では14市中、排出量の少ないほうから数えて13番目である。

問 3Rの取り組みは。

答 生ごみの水切り、賞味期限が近い食品購入の促進、紙類の分別の推進等に取り組んでいる。

問 生ごみの減量に対する取り組みは。

答 生ごみ処理機購入の補助金制度を設けている。

問 生ごみ処理機の無償提供が、補助額の引き上げをして、普及向上が図れないか。

答 膨大な予算も伴うので、慎重な検討が必要である。手を汚さず水分を絞る水切り機器の普及啓発を考えている。

問 食品ロス削減の啓発として、「食べきりの日」を設けてみてはどうか。

答 検討したい。

問 雑がみの回収袋を作り、全戸配布する考えはないか。



雑がみ回収の様子

答 経費の課題もある。先進事例を参考に研究したい。

問 5Rに向けた取り組みは。

答 趣旨に沿った取り組みは実施しているが、どのように啓発していくかは研究したい。

問 ゼロ・ウェイスト宣言をする考えは。

答 現行の分別ルールを徹底していくが、先進事例も参考に研究したい。

問 ごみ有料化の導入の考えは。

答 慎重な検討が必要である。まずは市民のごみの減量に対する意識を高め、行動につなげていく。

一般質問



かわぐち ひろし  
川口 浩

(日本共産党)

度々発生する楠部団地の浸水被害について市の対応を聞きたい

動画はこちらから



答 国・県と新たな浸水対策について協議しながら、要望を行いたい

問 2017年の台風第21号による豪雨被害以降も、五十鈴川支流の矢田川が何度も氾濫し、楠部団地に浸水被害が出ている。浸水要因をどう認識しているか。

答 楠部団地は低い位置にあり、雨が集まる流域が南側の山や西側の農地を含め広大である。豪雨で五十鈴川の水位が上昇すると矢田川からの排水が困難になる。

問 矢田川の排水ポンプの能力増強を求める声が地元から出ている。どう応えるか。

答 市だけでは限界がある。国・県とも調整・協議しながら対策を考えたい。

問 まちづくりの指針である立地適正化計画では、楠部団地や朝熊町、一宇田町が、住民の居住を誘導する居住誘導区域から除外されている。3月には五十鈴川沿いの一部地域も外された。これら地域では、今後も防災対策に力を入れてもらえるのか。

答 居住誘導区域を優先して対策し、それ以外はなし

いという考えはない。市内全域で施策を講じていく。

感震ブレイカーの普及促進について

問 震度5強程度の揺れを感じると自動的に通電を遮断する感震ブレイカーは、電気火災の防止に有効とされている。設置費用の助成を検討してはどうか。

答 普及率が低いため、まずホームページを通じて有効性を知らせる。助成は他市の状況を見ながら研究していく。



※3R…ごみになるものを減らす発生抑制のリデュース、繰り返し使うリユース、再生利用するリサイクルのRの文字から始まるごみの減量化の取り組み。

※5R…リデュース、リユース、リサイクルの3Rにレジ袋などを断るリフューズ、修理して使うリペアの2つを加えた取り組み。

※ゼロ・ウェイスト宣言…無駄や浪費をなくし、そもそもごみを出さないようにする取り組みの公表。





のざき 野崎 りゅうた 隆太

(自由民主党)

### 用地完売、コロナ禍が明けた今が工場等立地促進条例を見直すタイミングではないか

**答** 時代に応じて様々なルールを変更していくことは必要なこと

動画はこちらから



一般質問

**問** 平成23年に制定をされた工場等立地促進条例における各奨励金の利用状況と成果は。

**答** これまでに25社、29件を奨励措置の対象事業者として指定をしている。交付実績は、用地取得奨励金は18件で5億6455万8000円、設備投資奨励金は21件で1億7387万4000円、雇用奨励金は20件で3040万円である。成果として、朝熊町のサン・サポート・スクエア伊勢、神楽町の神楽工業団地は、立地協定の締結により平成29年度にそれぞれ完売した。また、各奨励金の活用により新規に312名が雇用されている。

**問** 平成28年の条例改正で追加された、ホテル・旅館業への奨励金の支払いはあったか。

**答** 現在までにホテル業、宿泊業者に対しての利用はない。

**問** 条例改正後、100室を超えるホテルも幾つか開

業している中で、全て対象外ということに課題があるのでは。

**答** 平成28年の条例改正には、背景にMICEがある。新型コロナウイルスの影響を含め、今後の動向を見ながら整理していきたい。

**問** 工場等立地促進条例ができたときには、サン・サポート・スクエア伊勢、神楽工業団地の利用をどうするのかで議論があったが、平成29年にこれらは完売した。しかし、平成28年以後、見直しがされていないということに疑問を感じるが。

**答** 奨励金、インセンティブをどうするのか、例えばこれまでと同様に奨励金か、あるいは規制緩和か、今後そういったことも含めて、条例の改正を考えていきたい。



サン・サポート・スクエア伊勢

動画はこちらから



一般質問

### 市所有の公民館や集会施設の自治会等への譲渡の課題は

**答** 施設の修繕・解体費用や認可地縁団体の登録等が課題である

**問** 自治会等が指定管理する市所有の集会施設（38施設）の自治会等への譲渡について、課題になっているものは。

**答** 譲渡後に必要となる修繕費補助や解体費の支援、不動産登記が可能なら認可地縁団体になること等である。

**問** それぞれどんな支援があるのか。

**答** 修繕については「自治会集会所建設等補助金」の対象となる。解体費の補助制度は現在ない。認可地縁団体の登録手続きの説明会を開催した。

**問** 解体費用の支援はどのように考えているのか。

**答** 市全体を見て、他の自治体も参考に研究を進める必要がある。

できるとあるが、修繕等はどうか。

**答** 管理主体の変更に当たって必要最低限の修繕をし、貸付後は許可制で管理者が修繕することになる。解体は市が行う。

**問** 譲渡手続きが遅くなった場合、令和7年度以降はどうなるのか。

**答** その場合は令和7年度以降も指定管理の期間を延ばすことも考えられる。

**問** 児童生徒の熱中症対策について

**答** 小中学校全校にミストシャワーとウォータークーラーを設置してどうか。

**答** 各学校の状況等を考慮し、必要性を研究したい。



※MICE…企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称。

一般質問



さんの やすつぐ 三野 泰嗣

(勢風会)

学校施設に対する安全確保について、どのように取り組んでいるのか伺いたい

動画はこちらから



答 危機管理マニュアルを作成し、平時の備えの確認や見守り等、対策を強化している

問 子どもたちの通学時における安全確保に関する取り組みを伺いたい。

答 通学路の安全を確保するため、関係機関による伊勢市通学路交通安全プログラムを策定し、必要な対策内容について協議をしている。

問 高齢者の安全確保について具体的な取り組みを行っているか。

答 道路や公園については、段差の解消や滑りにくい路面材の使用等の整備を行っている。

問 地域の防災力強化について、地域の防災訓練や防災講習の実施が重要だと思いが、現在の取り組みを伺いたい。

答 地域の防災訓練や防災講習については、本年度は1万人以上の参加人数を目標として地域とともに取り組んでいる。

問 地域による避難所運営マニュアル作成の取り組みについて伺いたい。

答 避難所運営マニュアルについては8地区で作成済



みである。

問 防犯対策のうち、夜間に帰宅するまでの道中を照らす、自治会防犯灯のLED化

事業については重要な取り組みであるが、現在の状況は

現在約1万3500灯あり、防犯灯のLED化率は99.4%となっている。

問 毎日のように特殊詐欺被害の情報が流れているが、市の取り組みについて伺いたい。

答 SNS等を活用し、特殊詐欺被害の情報を発信しており、新たに特殊詐欺等被害防止機器の購入に対する補助を行う制度を創設した。

一般質問



くすき ひろひこ 楠木 宏彦

(日本共産党)

公共施設の更新・除却・集約化等の計画の今後の取り組みは

動画はこちらから



答 30年計画の10年ごとの1期目の終了年が令和6年度。計画の見直しを行う

問 基幹的な子育て支援センターの機能が従来のきらら館から駅前前の「キッズ☆もっとテラス」に移行して、利用しにくくなったという声がある。改善策は。

答 親子の交流ひろば・遊びのスペースの拡張、予約システムのキャンセルへの対応も含めて利便性の改善を行い、より多くの方々にご利用いただけるよう取り組む。

問 問題を抱えつつも相談にこない保護者等へのアウトリーチも必要だと考えるが。

答 保育所等を利用していない子ども家庭への支援として、半年を目途に訪問して、育児状況の把握や不安の相談を行ったりしている。

問 サンライフ伊勢の廃止によりスポーツやトレーニング、あるいは文化活動等の場がなくなる。今後の方針をどう考えているか。

答 福祉的な事業については、福祉健康センターの譲渡先である伊勢市社会福祉協議会と相談をしていく。



親子の交流ひろば・遊びのスペース

スポーツ・トレーニングについても相談するが、他の施設や学校開放の体育館、総合型地域スポーツクラブを案内・紹介していく。

問 スポーツ、文化芸術活動等は憲法で保障された市民の権利である。市民の活動の場は網の目のように張り巡らせていくことが必要だと考えるが。





よしい うたこ  
吉井 詩子

(公明党)

学校間でトイレ環境に差があるが、認識しているか

動画はこちらから



答 十分認識している。状況に応じて環境の改善を図りたい

問 大規模校のトイレ環境についての認識は。

答 大規模校に関わらず、新しい学校との環境に差があると認識している。学校からも要望が出ている状況である。

問 学校からどのような声を聞いているか。

答 家庭では洋式のトイレが多い。学校のトイレに入れない子どもがいる、洋式トイレの数が不足していると聞いている。

問 教職員トイレの中にはとても狭いトイレがあるがその状況を把握しているか。

答 和式を洋式化したことよって個室が狭くなった所があると認識している。

問 学校給食従事者専用トイレの設置状況はどうか。

答 小学校22校のうち17校で設置している。和式が10校、洋式が7校である。

問 児童数の増えている学校では給食室も休憩室も狭い。またトイレも洋式が望ましい。早急に環境を改善すべきではないか。

答 学校と協議し、必要に応じて改修するようできるだけ努めたい。

問 老朽化対策として、今ある校舎の中でトイレを改修するというのでは便器の個数を増やすことはできない。そこで、児童数の多い継続校に高速道路のサービスエリアにあるようなトイレ棟を造ることはできないか。

答 トイレ棟の提案も含めて、施設の更新、大規模改修、それを決めても完成するまでに年数もかかるのでその間にできることからやっていききたい。

その他の質問  
・ COPD（慢性閉塞性肺疾患）予防について



議会のICT化を進めています

伊勢市議会では、令和3年1月にタブレットを導入して以降、議会ICT検討分科会が主となり数々の議会ICT化を進めています。現在、その一環として議会資料のペーパーレス化に取り組んでいます。この取り組みによって紙資料の削減、業務の効率化、情報共有の迅速化が期待できます。

● 令和5年6月から段階的に議会資料のペーパーレス化を進めています。

スケジュール		
令和5年6月	令和5年9月	令和5年12月から
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">並行運用</div> (紙資料を <b>全議員</b> に配付)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">並行運用</div> (紙資料を <b>希望者</b> に配付)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">本格運用</div> (紙資料は <b>原則配付しない</b> )

議会資料のペーパーレス化に先駆けて、令和5年3月15日に議会資料データ閲覧・編集についての研修会を実施しました。



議会資料データ閲覧・編集についての研修会の様子

☆議会ICT検討分科会の検討項目

- 議会資料のペーパーレス化
- オンライン会議
- 議会のデジタルデバインド対策
- ホームページ・SNS
- その他議会ICTに関すること



# 議 会 日 誌

- 4月**
  - 6日。広報広聴検討分科会
  - 14日。各派代表者会議
  - 27日。政策等検討分科会
  - 。新型コロナウイルス対策会議
- 5月**
  - 10日。議会ツアー
  - 15日。～17日
    - 。教育民生委員会管外行政視察
  - 17日。～19日
    - 。産業建設委員会管外行政視察
  - 22日。議会ツアー
  - 23日。～24日
    - 。総務政策委員会管外行政視察
- 6月**
  - 5日。産業建設委員会
  - 。同協議会
  - 6日。教育民生委員会
  - 。同協議会
  - 7日。広報広聴検討分科会
  - 。総務政策委員協議会
  - 。議会ICT検討分科会



伊勢市議会本会議場

- 8日。議会ツアー
  - 12日。議会運営委員会
  - 。同協議会
  - 。政策等検討分科会
  - 19日。～7月5日
    - 。6月定例会
  - 19日。広報広聴検討分科会
  - 29日。産業建設委員協議会
  - 30日。教育民生委員協議会
- 7月**
    - 3日。総務政策委員協議会
    - 5日。広報広聴検討分科会
    - 7日。産業建設委員会
    - 伊勢商工会議所懇談会
    - 10日。産業建設委員会
    - 伊勢市観光協会 懇談会
    - 。議会ツアー
    - 14日。議員研修会
    - 18日。議会ツアー
    - 19日。議会ツアー

## 全国・東海市議会 議長会で表彰

全国市議会議長会第99回定期総会および第106回東海市議会議長会定期総会において、永年地方自治の発展に尽くされた次の方が表彰を受けました。

### 全国・東海 特別表彰

・議員在職20年以上

藤原 清史 議員

西山 則夫 議員

品川 幸久 議長

また、全国市議会議長会の評議員として、運営に功績があった次の方に感謝状が贈呈されました。

世古 明 前議長

品川 幸久 議長



## 議員研修会を 実施しました

市議会では議員の資質の向上を図るため、議員研修会を実施しています。

7月14日、講師の全国市議会議長会企画議事部副部長・篠田光洋氏から、『議事運営について』をテーマにご教示をいただき、地方自治法改正、委員会審査、予算・決算審査等について、今後の議会活動に生かすための研修を行いました。



## 各種ご案内

### 6月定例会会議録

6月定例会の詳細は、「6月議会の会議録」をご覧ください。

会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ9月中旬に設置の予定です。

また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

9月定例会は、**9月11日～10月10日**の予定です。

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

# 令和4年度 政務活動費収支報告

## ○政務活動費とは

議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議会における会派（所属議員が1人の場合を含む）に1人当たり月額3万円が交付されるものです。毎年度4月に交付され、年度末に残った金額は全額返還されます。

【令和4年4月～令和5年3月】

(単位：円)

会派（人数）	交付額	支出内訳					支出合計	残額 (返還額)
		調査研究費	研修費	広報費	資料作成費	資料購入費		
勢風会 (7)	2,520,000	319,390	659,050	0	167,568	51,050	1,197,058	1,322,942
志誠会 (6)	2,160,000	0	0	0	59,624	208,648	268,272	1,891,728
新政いせ (4)	1,440,000	402,980	185,230	0	97,512	84,160	769,882	670,118
公明党 (2)	720,000	138,920	95,570	0	52,968	59,440	346,898	373,102
日本共産党 (2)	720,000	69,230	67,133	260,384	5,267	116,465	518,479	201,521
信貫 (1)	360,000	69,230	0	0	5,260	4,723	79,213	280,787
政友会 (1)	360,000	69,230	0	0	6,235	53,970	129,435	230,565
自由民主党 (1)	360,000	69,230	126,400	0	46,935	2,000	244,565	115,435
合計	8,640,000	1,138,210	1,133,383	260,384	441,369	580,456	3,553,802	5,086,198

※広報費、要請・陳情活動費、会議費、人件費、事務所費の支出はありませんでした。

## 【主な支出項目の内容】

調査研究費：会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究および調査委託に関する経費  
(資料印刷費、調査委託費、文書通信費、交通費、宿泊費等)

研修費：会派が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費  
(講師謝金、会場費、交通費、宿泊費、文書通信費、参加費等)

広報費：会派が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費  
(広報紙・報告書等印刷費、会場費、茶菓子代、文書通信費、交通費等)

資料作成費：会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費  
(印刷製本費、翻訳料、事務機器購入、リース代等)

資料購入費：会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費  
(書籍購入費、新聞雑誌購読料、有料データベース利用料等)

## 【会派の構成】

勢風会							志誠会					新政いせ				公明党		日本共産党		信貫	政友会	自由民主党	
吉岡勝裕	鈴木豊司	三野泰嗣	大西要一	久保真	北村勝	藤原清史	浜口和久	井村貴志	岡田善行	中村功	野口佳子	福井輝夫	上村和生	西山則夫	宮崎誠明	世古	吉井詩子	辻孝記	楠木宏彦	川口浩	品川幸久	宿典泰	野崎隆太

(令和5年3月31日現在)



# 令和4年度 各会派の(主な)視察研修実績

## 令和4年度 各会派の研修実績

会派名	実施日	研修項目<研修場所>
勢風会	6/22	消費税のインボイス制度についての講習会 <伊勢市内>
	8/4～8/5	令和4年度地域農業振興に関する研究会 <京都府京都市>
	10/19～10/20	第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野 <長野県長野市>
	10/20～10/21	・中学校部活動の地域移行の取り組み <岐阜県羽島市> ・地域連携型駐車場シェアによる観光課題の解決 <東京都千代田区>
	1/26～1/27	公共施設特別研修 <東京都千代田区>
新政いせ	8/4～8/5	令和4年度地域農業振興に関する研究会 <京都府京都市>
	10/19～10/20	第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野 <長野県長野市>
	10/26～10/28	・食と農からのまちづくり事業 <秋田県横手市> ・りんご産業イノベーション推進事業 <青森県弘前市>
	1/26～1/27	・グリーンファクトリー EXPO <東京都江東区> ・公共施設特別研修 <東京都千代田区>
公明党	4/11～4/12	令和4年度第1回市町村議会議員特別セミナー <滋賀県大津市>
	11/24～11/25	・ジャパンプルーエコノミー技術研究組合、日本防災士会地方議員連絡会 研修会 in いずも <神奈川県横須賀市> ・愛知県健康管理士会における健康増進に関する取り組み <愛知県名古屋市>
	1/23～1/24	令和4年度第3回市町村議会議員特別セミナー <滋賀県大津市>
	2/1～2/3	テクニカルショウヨコハマ2023・第27回震災対策技術展 <神奈川県横浜市>
日本共産党	11/14～11/16	第7回全国地方議員社会保障研修会 <大阪府大阪市>
自由民主党	6/2～6/3	・KKE vision 2022 <東京都港区> ・自治体連携の調査 RemotelOCK、RiverCast <東京都中野区>
	10/28	第13回 Japan IT Week 秋 <千葉県千葉市>
	2/3	・デジタル田園都市構想ならびに DX 推進に関する取り組み <東京都千代田区> ・防災産業展 2023 <東京都江東区>
公明党 日本共産党 信貫 政友会 自由民主党	8/16～8/18	・ドローン隊およびドローンに関する各事業 <静岡県焼津市> ・教育デジタル化、民間連携プログラミング事業 <埼玉県久喜市> ・都内公園の視察、子どもたちのアイデアを活かした公園ワークショップ <東京都品川区>

# 表紙の題字は

小俣小学校の皆さんに書いていただいた作品の中から、今回は坂井さんの「いせ」を採用しました。次回は明野小学校の皆さんの中から採用予定です。



四年 坂井 茉央

(小学校4年生の時に書いたものです。)

## 将来の夢

私の夢は美容師になることです。  
たくさんの人を幸せな気持ちにできる美容師は私のあこがれです。  
夢を叶えるために頑張りたいです。

小俣小学校5年 さかい まあ 坂井 茉央

### 教育民生委員会行政視察報告



大和市での視察の様子

#### 視察日

令和5年5月15日から17日

#### 視察先及び内容

- 神奈川県大和市 大和市文化創造拠点シリウス  
「学校図書館の運営について」  
「大和市文化創造拠点シリウスについて」
- 茨城県小美玉市 霞台クリーンセンターみらい  
「環境・資源循環に配慮したごみ処理施設の運営について」
- 東京都足立区  
「就学前の子育て支援について」  
「マイ保育園制度について」

詳細は  
こちらから



### 産業建設委員会行政視察報告



つくば市での視察の様子

#### 視察日

令和5年5月17日から19日

#### 視察先及び内容

- 愛知県東郷町  
「オーガニックビレッジについて」
- 国土交通省観光庁（国際観光部国際観光課）  
「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりにについて」
- 茨城県つくば市  
「ワイン特区について」

詳細は  
こちらから



### 総務政策委員会行政視察報告



佐倉市での視察の様子

#### 視察日

令和5年5月23日から24日

#### 視察先及び内容

- 静岡県焼津市  
「自治体DXの取組について」
- 千葉県佐倉市  
「公共施設包括管理業務委託について」

詳細は  
こちらから



### 問い合わせ先

伊勢市議会事務局（本館3階）  
〒516-8601  
伊勢市岩渕1丁目7番29号  
☎ 0596-21-5630  
FAX 0596-21-5631  
✉ gikai@city.ise.mie.jp

### 編集

議会のあり方調査特別委員会 広報広聴検討分科会

会 長 上村 和生 委 員 久保 真  
副 会 長 藤原 清史 井村 貴志  
野崎 隆太  
野口 佳子